

令和2年度 上田市立神川小学校 学校評価 (学校関係者評価)

学校教育目標	重点目標 (中・長期的目標)	<p style="text-align: center;">地域・保護者の皆様</p> <p>学校運営委員会において、委員の皆様いただいたご意見をまとめ、ホームページに掲載させていただきました。 いただいたご意見は全職員で共通理解を図りました。今後の取り組みにいかしてまいります。</p>			
たくましい子 心の美しい子 考える子	1 自ら考え、友と協働し合って問題を解決する子ども 2 友と認め合い、支え合って、互いを大切にしよう子ども 3 目標を持ち、自ら心身の健康を求める子ども				
	今年度の重点目標	A	B	C	D
	① 関わり合って考える子	8	3	0	0
	② すすんであいさつをする子	10	3	1	0
③ 元気に体をきたえる子	9	4	0	0	

◇評価について◇

A：たいへんよい
B：どちらかといえばよい
C：どちらかといえばよくない
D：よくない

*評価欄の数字は、回答いただいた運営委員の方の人数です。

領域	対象	評価項目	評価の観点	A	B	C	D	成果や課題等のご意見
教育	学習指導	授業導入の工夫	①子ども達が一時間の見通しをもつことができているか。 ②子ども達は興味関心をもって授業に臨んでいるか。	7	1	0	0	○例年のような活動ができない中で工夫した教育活動・学校運営ができています。 ○マスク生活、消毒、手洗いがしっかりできている。 ○コロナ禍であったが子どもたちが協力し合い元気に米作りができたことに感謝している。 ○いつもと違う者が話をすると目を輝かせ集中して聞いてくれる。導入は心静まる音楽を流し学習に入り心構えを促している学級があり素晴らしい。 ○習字の授業の終わりには成果を確かめ合い、作品を黒板に掲示し、子どもを誉め称えた。 ○未曾有のコロナ禍で、難しい舵取りの年だったと思う。行事の中止が相次ぐ中、米作り・プール学習・登山(後の飯盒炊きさんとキャンプファイヤー)・運動会・修学旅行など、できることは最大限実施していただきよかったと思う。 ○課外活動のこれからについては、少し気になっている。 ○校長講話は学校教育目標を達成するために役立っている。 ○心優しい子どもに育ててほしい。 ○校内に入ると「おはようございます」「こんにちは」と元気なあいさつをしてくれるので、こちらも元気をもらえる。登下校中も「行ってきます」「おはようございます」とあいさつが気持ちよい。 ○道路を渡った時、子どもたちがきちんと頭を下げてあいさつをしてくれると幸せな気持ちになり、安全運転を心がけようと、子どもたちに教えられる。このあいさつは、普段の生活の中、子どもたちの考えの中にも生かされてくると思う。 ○2学期の始業式で校長先生が「あいさつでまわりのみんなをしあわせにする」と話して下さったことが低学年の子どもたちの心に残ったのか、2学期以降今までよりあいさつをしてくれる子が増えた感がある。 ○子どもの方からあいさつされて嬉しくなる。 ○あいさつができる、笑顔いっぱいの生活をしてほしい。 ○休み時間など積極的に外で運動している。 ○コロナ禍ではあるが、万全の対策をとりながら学校運営委員会は開催したほうがよい。 ○英語クラブを担当させていただいた。オリンピックが予定通り開催されれば、英語や異文化に対する関心が高まると思う。 ○担任の先生方が子どもをよく見て下さっていることを、子どもたちの様子から感じ、ありがたい。 ○毎授業時間の黒板には、必ず学習問題を明示してほしい。 ○戦中生まれ私には、絶対主義でなく、みんなで意見を出し合ってよりよい解決を目指していく、そんな子どもたちを育てることが使命でした。 ○学校がていねいに指導をしてくださっていることを感じる。 ○コロナ禍でいろいろな活動ができない状況でも、先生方・学校側の努力と工夫で、子どもたちも楽しい学校生活を送ることができたと思う。 ○1年間の子どもの頑張り、それを支える愛情あふれるご指導に、子どもたちの瞳の輝きを感じられた。
		授業展開の工夫	③形態を工夫した話し合い活動を設けているか。 ④体験活動や操作活動等の五感を働かせる活動を位置づけているか。	6	2	0	0	
		授業終末の充実	⑤自らの学習の学びをふり返ったり、友達の学びを認め合う場を設けているか。	6	2	0	0	
生活	生活指導	あいさつが響き合う	⑥あいさつの声が校内・校外で響き合う学校に向けて取り組んでいるか。	9	2	0	0	
		早期発見早期対応の生徒指導	⑦学年・学校として、職員が連携して子ども達の課題に取り組んでいるか。	6	3	0	0	
動	学級経営	学級づくり・仲間づくり	⑧道徳や特別活動の時間で、子どもと教師間・子どもと子ども間の信頼関係を構築する活動が行われているか。 ⑨子どもが自分を見つめ直したり所属感を高めたりできるような相談・面接活動を行っているか。 ⑩体の成長に目を向けたり、積極的に体を動かしたりするような環境づくりや子どもたちへの働きかけを行っているか。	8	1	0	0	
		適切な情報発信	⑪学校・学年・学級の指導方針や様子について、学級懇談会やお便り、HPなどでわかりやすく伝えているか。	11	0	0	0	
校	との	P T Aとの協力	⑫P T Aと協力しながら、よりよい学習活動や学習環境作りをめざした活動が行われているか。	9	0	0	0	
		地域との交流	⑬神川小ボランティア・学習ボランティアが軌道に乗るような取り組みが行われているか。	10	1	0	0	
運	携	授業改善の研修	⑭「安心した居場所となる学級・学校」をテーマとして、授業力向上のための研究や研修が実践できているか。	6	2	0	0	

新型コロナウイルスの影響を受け、例年と同じような学習や活動を行うことが難しい1年でした。しかし、予防をしっかり行ったり、内容や方法を工夫したりしながら、最善の方法を検討し、できる範囲で実施してまいりました。

また、授業力向上に向けて、職員間で学び合い研修を深めることにも努めてまいりました。来年度からは一人1台端末が導入されます。未来を生きていく子どもたちにとって必要な力を育てていかれるよう、教師自身が学んでいきたいと思っております。

子どもたちが安心して主体的に学ぶ教室づくりが行えるよう、これからも努めてまいります。地域の皆様、保護者の皆様、1年間、ありがとうございました。